



小学生の安全教育シリーズ

危険から身を守ろう!
大きな地震が起きたとき

(15分)



危険から身を守ろう!
近所にある危ない場所

川やため池、工事現場など

(12分)

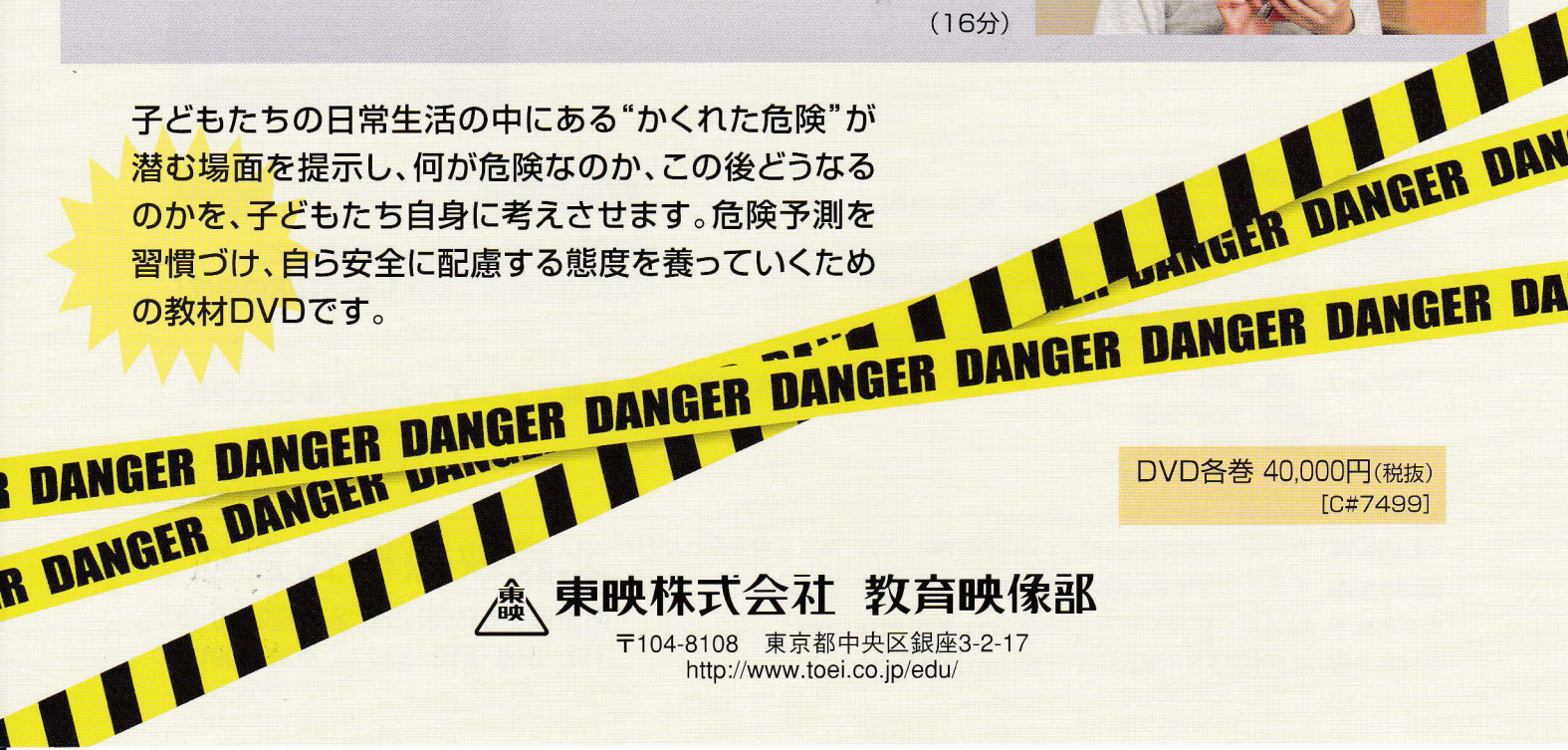


危険から身を守ろう!
パソコンやスマホを使うとき

(16分)



子どもたちの日常生活の中にある“かくれた危険”が
潜む場面を提示し、何が危険なのか、この後どうなる
のかを、子どもたち自身に考えさせます。危険予測を
習慣づけ、自ら安全に配慮する態度を養っていくため
の教材DVDです。



DVD各巻 40,000円(税抜)
[C#7499]



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

危険から身を守ろう！ 大きな地震が起きたとき

家の中・路上・学校の場面に分け、大きな地震が起きたときの正しい行動を示します。「落ちてこない、倒れてこない場所」に身を寄せるといった基本のほか、事前に危険を取り除き、安全な環境を作ることの大切さに気づかせます。

- ・日本は地震の多い国
- ・外にいるとき
- ・家の中にいるとき
- ・学校にいるとき



危険から身を守ろう！ 近所にある危ない場所 川やため池、工事現場など

河川、用水路、ため池を取り上げ、水の事故の危険を具体的に分かりやすく伝えます。また身近な危険として、工事現場などの「立入禁止」の場所、転落の危険がある高い場所を扱い、公園の遊具を使う際の注意点にも触れていきます。

- ・川や ため池の危険
- ・「立入禁止」は危険のサイン
- ・ほかにもある 身近な危険



危険から身を守ろう！ パソコンやスマホを使うとき

スマートフォンやパソコンなどでインターネットを利用する場面を想定し、架空請求詐欺や個人情報の漏えいなど、犯罪被害に遭わないためのポイントや、SNSに書き込みをする際のルールについて取り上げていきます。

- ・オンラインゲームに注意
- ・個人情報には教えない
- ・これ、はらわないといけないの？
- ・書きこみのルール



監修

全国学校安全教育研究会 顧問
鎌倉女子大学 講師 矢崎 良明

安全教育や地震防災教育を専門とし、中央教育審議会(学校安全部会)など多くの文部科学省関係委員を務める。現在も全国各地で講演活動を行っている。

対象と用途

小学校 体育(保健)「けがの防止」
特別活動「健康で安全な生活態度の形成」

プロデューサー・構成：川越 英一
撮影：松丸 武彦
照明：城所 美和

企画・制作 千葉エデュケーション株式会社
<http://www.chiba-edu.co.jp/>

2015年作品

●お買い上げは

北辰映像株式会社

埼玉県さいたま市緑区三室2190-2 〒336-0911
電話048-810-5277 Fax048-876-2955